



創立151年

学校便り せせらぎ

児童数：302名
住所：曾於郡大崎町假宿910
電話：099-476-0027
FAX：099-476-3189
ホームページ：「大崎町」HP内に掲載

「地域とともにある学校づくり」を目指して

校長 下吉 靖孝

学校では、よりよい教育活動を通してよりよい社会を創るという理念と子供たちが未来社会を切り拓くために求められる資質・能力とは何かを学校と地域が共有し実践することを目的として、「学校運営協議会」を実施しています。メンバーは、大崎小校区内の各種団体の代表者等8人と学校代表5人で構成され、学校経営目標の承認・共有や学校運営に対しての意見、学校・地域において共通した目的やビジョンを持った取組（学校応援団会）などを行っています。

そして、これらの取組を具現化するには、地域の高齢者や成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で未来を担う子供たちの学びや成長を支えていく、すなわち、地域と学校が相互に連携・協働していくことがポイントとなります。

今、町教育委員会では、地域の人材を活用し学校を応援する「地域学校協働活動」事業を進めています。登下校の安全指導や授業のお手伝い（家庭科のミシン、芋植え、習字、体験談を語る等）、環境整備、絵本の読み聞かせ等ができる人材を発掘し、バンク化していきます。そして、学校からの要望とマッチングさせ、地域の方々が学校を応援するシステムづくりを進めています。

本校では、地域とのつながりを深めるため、毎月、第2土曜日を、「コミュニティの日」と位置づけ地域の皆さんに学校の様子を自由に見ていただく日としております。気軽に学校に寄っていただきたいとの思いで昨年から取り組んでいますが、コロナの影響もあるかと思っております。「やはり学校は敷居が高い」と感じていらっしゃる方が多いのかなと思っております。もしそうであれば、先ほど申しました、学校を応援する「地域学校協働活動」に参加するのも、一つの手ではないかと考えています。

また、10年前に起きた大阪の附属池田小の無差別殺傷事件から、学校への出入りもしづらくなってきたこともあるのかもしれませんが、私は地域の方が学校に来られることが逆に抑止力になるのではと思っています。旧吉松町での話ですが、ある泥棒が吉松町に来て偵察を行っていたところ、道で会う人、会う人が、初めてにもかかわらず「こんにちは」と挨拶をしてきたそうです。その泥棒は、結局、吉松町では行わず、隣町で泥棒を行い、その場で現行犯逮捕されたそうです。取り調べの中で、吉松町での泥棒をやめた理由として、「なんて人柄のいい町、こんな素晴らしい町ではできない。」と思ったそうです（新聞掲載）。これぞ、地域の教育力ですよ。

もうすぐ、夏休みがやってきます。子供たちは、家庭や地域で一日を過ごすことになります。児童が元気に健やかに安全に過ごすことを願ってやみませんが、もし、危険なことをしていたら声をかけていただき、地域ぐるみで子供たちを守ってほしいと思います。

8・9月の主な行事予定

8月			9月		
2	月	出校日	1	水	PTA交通立哨指導 (1日～3日, 6日, 7日) 始業式, 給食後下校
3	火	図書室開放			
6	金	図書室開放	8	水	運動会練習開始
8	日	観山の日			
9	月	振替休日	10	金	授業参観, 学級PTA
10	火	学校閉庁日			
11	水	学校閉庁日	11	土	コミュニティの日 学校運営協議会
12	木	学校閉庁日			
13	金	学校閉庁日	17	金	運動会予行練習
16	月	学校閉庁日			
17	火	図書室開放	20	月	敬老の日
20	金	出校日			
22	日	PTA奉仕作業	23	木	秋分の日
25	水	図書室開放			
28	土	九州親善ドッジボール大会 (5・6希望者)	26	日	運動会
29	日	PTA奉仕作業(予備日)			
			※ 下校時刻は各学級通信でご確認ください。		

行事の紹介

【豊かな心を育む読み聞かせ】

6月1日(火)に読書に親しませる活動として担任以外の職員による「ローテーション読み」を実施しました。子供たちは新鮮さを感じた様子で、じっと聞き入っていました。



職員による読み聞かせ

【いざというときに備えて】

6月13日(土)にコミュニティの日に引渡訓練を実施しました。学校内で災害が発生し、下校安全の確保が必要となるときに備えることが目的です。雨天になりましたが、引渡場所、車の移動等、大きな混雑はなく、下校することができました。



雨の中の1年生の引渡

※ 裏面へ続く

【家庭学習の充実に向けて】

6月17日（木）、家庭学習推進委員会を実施しました。家庭学習強調期間のチェックカードをもとに傾向や課題・対策等について低・中・高学年のグループに分かれ、話し合いました。家庭学習の定着、読書の取組に向けて、充実した話し合いになりました。



保護者によるチェックカードの分析

【むし歯予防に向けて】

7月1日（木）に学校保健委員会を実施しました。検診の報告をし、児童の健康状態について説明しました。また、学校歯科医の赤田先生にむし歯予防について講話をしていただきました。食生活や丁寧な歯磨きの習慣、保護者の見届け等が大切だということです。ご家庭でもぜひ、取り組んでください。



赤田歯科医によるむし歯の講話

【豊かな心を育む芸術鑑賞】

7月2日（金）に文化芸術による子供育成総合事業によるジャグリングパフォーマンスを体育館にて行いました。特別支援学級、通級指導教室の児童がパフォーマーのすばらしい「ジャグリング」に拍手喝采。実際に体験をする活動もあり、ジャグリングを楽しんでいました。



北方海渡氏によるジャグリング披露

【豊かな心を育む道德教育】

本校は本年度から大隅地区研究協力校の指定を受け、道德教育に取り組んでいます。7月5日（月）に研究授業を行い、保護者にも道德に関するアンケートお願いしております。10月28日（木）の研究公開に向けて今後も研究を進めて参ります。



5年2組西村教諭研究授業

【県民の日】

7月14日（水）は「県民の日」です。鹿児島島の歴史や文化を見つめ直し、ふるさとを愛する心を育むことなどをねらいとして制定された日です。学校では、放送で児童に県民の日について説明しました。5・6年生は「かごしまジュニア検定」に挑戦します。多くの合格者を期待しますが、検定を通して鹿児島島のよさに気付く機会にしたいです。

お知らせ

【寄贈】

6月29（火）、「社会を明るくする運動」の趣旨説明に保護司会の皆様が来訪されました。その中で雑巾及びポケットティッシュの寄贈もあり、6年生の代表児童が受け取りました。



6年児童へ贈呈

【創立150周年記念事業を終えて】

6月25（金）に創立150周年実行委員会総会及び解散式を行いました。活動実績報告・会計報告や記念誌、表紙原画の披露を行いました。これまでの活動を総括する会となりました。これまで多くの方々の御協力をいただき、無事記念事業を終えることができました。ありがとうございました。



胡摩実行委員長あいさつ



記念誌表紙絵原画贈呈
内村氏より下吉校長へ